

公共施設視察研修 風光明媚な施設にもっとお客を

片添ヶ浜温泉・片添ヶ浜海浜公園・サン・スポーツランド片添

報告者 安本 貞 敏

年の瀬の12月16日寒風の吹く中で第5回目の公共施設研修を行なった。

この度は、「片添ヶ浜温泉と片添ヶ浜海浜公園、サン・スポーツランド片添」を訪問した。

まず、東和ふるさとセンターの平岡所長さんより概況説明をうけ、質疑応答の後温泉施設に移動した。

温泉施設の名称は片添ヶ浜温泉遊湯ランドと称し、平成4年度に温泉掘削した。

地下1,000m掘削し工事費は99,999千円で湧出量320t/日（動力）

敷地面積1,238㎡の用地に色々な施設があり、毎週水曜日の休館日以外は連日好評である。

泉質は含弱放射能 - ナトリウム - 塩化物冷鉱泉で幅広い効能がある。

旧東和町内に無料バスを走らせ住民へのサービスを行っているが、もっと工夫して集客へ努力して欲しいと思うものだ。

次に、オートキャンプ場内にあるコテージを訪れた。

4人用コテージ全4棟、6人用コテージ全3

棟あり、各部屋にバス・トイレが付いており食材の持ち込みにより楽しく過ごすことができる。

夏季8月の利用予約開始は5月第2月曜日、テントサイトはその翌々日の水曜日となっている。

コテージ内から見下ろす風景は絶景であり、前面は海が見渡せその向こうは愛媛県の島々と三津ヶ浜周辺地域のコンビナートも見られる。

平岡所長さんの案内に全員感慨深いものを得られた。

周防大島町にこんなにスバラシイ施設があることを、もっと地域外の方々へ宣伝し、集客に努めて欲しいものである。



説明をうける参加議員

議員派遣

行事内容	日程	開催地	目的・参加議員
東京久賀倶楽部	1月15日	東京都	会員との情報交換 平川敏郎、布村和男
東京たちばな会	2月25日	東京都	会員との情報交換 安本貞敏
関西楠町人会	2月26日	大阪市	会員との情報交換 安本貞敏

編集後記

新年おめでとうございます。卯年から辰年に移り2012年がスタート。元日から3日間、お屠蘇気分の中、実業団駅伝・箱根駅伝の熱い戦いを堪能した。今年も数々のドラマが生まれた。タスキの渡らないチームもあったが、疲れた身体を奮い立たせ、なんとしても、次の選手にタスキを繋ごうとする姿は私達の心を強く打つものがあった。

政治に目を向けると、消費税増税議論一色である。消費税アップについては賛否両論色々あると思う。しかしながら、その前に、国会議員自ら身を切る決意の議員削減や、公務員改革、特別会計などの無駄の削減、また景気対策、雇用促進などの方向性を示さないと、国民の理解は得られないであろう。

なにはともあれ、辰の字には、「草木の形が整った状態」を表す意味があるという。今年一年が日本にとって、竜のように天高く飛翔する年であって欲しいものだ。（布村）